

様式第9号（第11条関係）

2020年 3月 24日

北杜市長 渡辺英子 様

団体名 八ヶ岳南麓 原生花保存会

代表者住所 北杜市長坂町長坂上条 1979-19

代表者氏名 杉浦 令章



### 北杜市環境保全事業補助金実績報告書

令和元年 5月20日付け 第 211-1号をもって交付決定された北杜市環境保全事業補助金について事業が完了したので、北杜市環境保全事業補助金交付要綱第11条の規定により、下記のとおり報告します。

#### 記

- 1 補助事業の名称 1) 原生ビオトープウォーク 大深沢川遊歩道部分の整備  
(トライアリ)  
2) 長坂町森林公園 原生野草コーナーの整備

- 2 補助事業の成果 1) の事業関連で 合計15回活動  
2) の事業関連で 合計10回活動  
※ 八ヶ岳自然クラブ 山野草グループ（有志）の協力を  
得て、共同での活動をこの中で6回行っています。

- 3 補助金交付決定額 120,000円

#### 4 添付書類

- (1) 北杜市環境保全事業実施報告書（別紙1）  
(2) 事業実施に関する資料（写真等）  
・写真  
・リーフレット（原生種ビオトープウォーク 大深沢川コースのご案  
内）



## 令和元年度 活動報告 [画像]

### 長坂町森林公園 原生野草コーナーの整備



### 原生ビオトープ ウォーク 大深沢川遊歩道部分の整備





林公園

陵中学校・高等学校の通  
草コーナーがあります。



タマランソウ  
(見頃 8~9月)



している野草は、全て昔  
(山地帯)に生えている草  
てしまった種類も見るこ  
か?

## 生活する空間)

この大深沢川コースは「野生生物とその棲家を積極的に保護し」、その場所を「ウォークコースとして利用する」ことにより、人間社会と自然環境の持続可能な共存を目指すプログラムにより管理されています。



### 八ヶ岳南麓 原生花保存会

※当プログラムは「北杜市環境保全基金」を活用して行われています。  
※協賛 (株)ミヨシグループ、グリーンヒル八ヶ岳、株キツツ長坂工場、  
※後援 山梨県北杜市観光協会、清春四季の郷ウォーク実行委員会

## ご案内

“大深沢川遊歩道”と“オオムラサキ自然観察路（一部）”を経由する大深沢川に沿ったウォークコースで、自然が豊かで八ヶ岳南麓に自生する野の花を数多く見ることが出来ます。

代表的なルートは、長坂駅を出発し駅に戻るルートで距離は約4Kmです。またビオトープに隣接するグリーンヒル八ヶ岳から出発するルートもあります。

（ルートの詳細は、内側のマップをご参照ください）

いずれもアップダウンのあるルートとなりますので、歩きやすい靴で、自然観察など楽しみながらゆっくり巡るのがお奨めです。



日本の野生生物における種類は、2019年現在なっています（環境省選）。これはわずか200年余りです。

この状況は日本だけでなっており、人類の未来になっています。

なぜ多くの野生生物  
絶滅に向かっ

- ・野生生物の乱獲
- ・外来生物による脅威
- ・農薬などによる環境汚染

などがありますが最大の

・野生生物の生育地

残念なことにこれらは何たがって人間が改善しない

生物多様性保全の必需品

全ての生き物にとって命の確保は、その種が生存になります。

“原生種ビオトープ”は、して期待されています。



